

1. $U=\{1, 2, 3, 4, 5, 6, 7, 8, 9\}$ を全体集合とする。 U の部分集合 $A=\{2, 4, 6, 8\}$, $B=\{1, 2, 3, 6\}$ について, 次の集合を求めよ。
(1) \overline{A} (2) $A \cap B$ (3) $A \cup B$

2. 45 人の生徒に A, B 2 種類の本を読んだかどうか聞いたところ, A を読んだ生徒が 28 人, B を読んだ生徒が 12 人, A も B も読まなかった生徒が 7 人いた。次のような生徒は何人か。
(1) A も B も読んだ生徒 (2) A だけ読んだ生徒

3. 360 の正の約数の個数を求めよ。

4. 1 から 100 までの自然数のうち, 次のような数の個数を求めよ。
(1) 2 の倍数 (2) 3 で割り切れない (3) 2 の倍数または 3 の倍数

5. 次のものの総数を求めよ。
(1) A, B, C, D, E の 5 文字から 3 文字を選んで 1 列に並べるときの並べ方
(2) 6 人の生徒全員を 1 列に並べる。

6. 男子 4 人と女子 4 人が 1 列に並ぶとき, 次のような並び方は何通りあるか。
(1) 男子 4 人が続いて並ぶ。
(2) 男子は男子, 女子は女子で, それぞれ続いて並ぶ。
(3) 両端に男子がくるように並ぶ。

7. (1) 異なる 5 個の玉を机の上に円形に並べる方法は何通りあるか。
(2) 異なる 5 個の玉を使って首飾りをつくるとき, 作り方は何通りあるか。

8. 4 人が 1 回じゃんけんをするとき、その出し方は何通りあるか。

9. 赤旗 3 本，白旗 2 本，青旗 2 本を 1 列に並べる方法は何通りあるか。

10. りんご，みかん，バナナ，ぶどうの 4 種類の果物の中から，重複を許して 4 個選ぶ選び方は何通りあるか。ただし，選ばれない果物があってもよいとする。

11. 男子 4 人，女子 6 人の中から 4 人を選ぶとき，次のような選び方は何通りあるか。

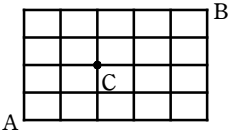
- (1) すべての選び方
- (2) 男子 2 人，女子 2 人を選ぶ。
- (3) 特定の 2 人 A と B が含まれる。
- (4) 男子が少なくとも 1 人含まれる。

12. 異なる 9 枚の色紙を次のように分けるとき，分け方は何通りあるか。

- (1) 3 枚ずつ A , B , C の 3 人に分ける。
- (2) 3 枚ずつ 3 組に分ける。

13. 右の図のような道のある地域で，次のような最短の道順は何通りあるか。

- (1) A から B へ行く。
- (2) C を通って A から B へ行く。



14. 次の式の展開式における，[] 内の項の係数を求めよ。

- (1) $(3x+2)^5$ $[x^3]$
- (2) $(a+b-2c)^6$ $[a^2b^3c]$

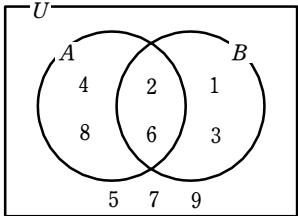
1. $U=\{1, 2, 3, 4, 5, 6, 7, 8, 9\}$ を全体集合とする。 U の部分集合 $A=\{2, 4, 6, 8\}$, $B=\{1, 2, 3, 6\}$ について、次の集合を求めよ。

- (1) \overline{A} (2) $A \cap B$ (3) $A \cup B$

解答 (1) $\overline{A}=\{1, 3, 5, 7, 9\}$ (2) $A \cap B=\{2, 6\}$ (3) $A \cup B=\{1, 2, 3, 4, 6, 8\}$

解説

- (1) $\overline{A}=\{1, 3, 5, 7, 9\}$
(2) $A \cap B=\{2, 6\}$
(3) $A \cup B=\{1, 2, 3, 4, 6, 8\}$



2. 45 人の生徒に A, B 2 種類の本を読んだかどうか聞いたところ、A を読んだ生徒が 28 人、B を読んだ生徒が 12 人、A も B も読まなかった生徒が 7 人いた。次のような生徒は何人か。

- (1) A も B も読んだ生徒 (2) A だけ読んだ生徒

解答 (1) 2 人 (2) 26 人

解説

45 人の生徒の集合を U とし、A を読んだ生徒の集合を A 、B を読んだ生徒の集合を B とする。
条件から

$$\begin{aligned} n(U) &= 45, \quad n(A) = 28, \quad n(B) = 12, \\ n(\overline{A \cap B}) &= 7 \end{aligned}$$

(1) A も B も読んだ生徒の集合は $A \cap B$ で表される。

$$\begin{aligned} n(A \cup B) &= n(U) - n(\overline{A \cup B}) \\ &= n(U) - n(\overline{A \cap B}) \\ &= 45 - 7 = 38 \end{aligned}$$

$$n(A \cup B) = n(A) + n(B) - n(A \cap B) \text{ であるから}$$
$$38 = 28 + 12 - n(A \cap B)$$

$$\text{よって} \quad n(A \cap B) = 28 + 12 - 38 = 2 \text{ (人)}$$

(2) A だけ読んだ生徒の集合は $A \cap \overline{B}$ で表される。

$$\text{よって} \quad n(A \cap \overline{B}) = n(A) - n(A \cap B) = 28 - 2 = 26 \text{ (人)}$$

3. 360 の正の約数の個数を求めよ。

解答 24 個

解説

$$360 \text{ を素因数分解すると} \quad 360 = 2^3 \times 3^2 \times 5$$

360 の正の約数は、 2^3 , 3^2 , 5 のそれぞれの正の約数の積である。

$$2^3 \text{ の正の約数は、} 1, 2, 2^2, 2^3 \text{ の } 4 \text{ 個} \qquad 3^2 \text{ の正の約数は、} 1, 3, 3^2 \text{ の } 3 \text{ 個}$$

$$5 \text{ の正の約数は、} 1, 5 \text{ の } 2 \text{ 個}$$

$$\text{よって、} 360 \text{ の正の約数の個数は} \quad 4 \times 3 \times 2 = 24 \text{ (個)}$$

4. 1 から 100 までの自然数のうち、次のような数の個数を求めよ。

- (1) 2 の倍数 (2) 3 で割り切れない (3) 2 の倍数または 3 の倍数

解答 (1) 50 個 (2) 67 個 (3) 67 個

解説

1 から 100 までの自然数全体の集合を U とし、 U の部分集合で、2 の倍数全体の集合を A 、3 の倍数全体の集合を B とする。

$$\text{このとき} \quad A = \{2 \cdot 1, 2 \cdot 2, \dots, 2 \cdot 50\}, \quad B = \{3 \cdot 1, 3 \cdot 2, \dots, 3 \cdot 33\}$$

$$(1) \text{ 2 の倍数の個数は} \quad n(A) = 50 \text{ (個)}$$

$$(2) \text{ 3 の倍数の個数は} \quad n(B) = 33 \text{ (個)} \quad \text{より} \quad 100 - 33 = 67 \text{ (個)}$$

(3) 2 の倍数かつ 3 の倍数は、6 の倍数である。

$$\text{その集合は} \quad A \cap B = \{6 \cdot 1, 6 \cdot 2, \dots, 6 \cdot 16\}$$

$$\text{よって、6 の倍数の個数は} \quad n(A \cap B) = 16 \text{ (個)}$$

$$\text{したがって 求める個数は} n(A \cup B) = n(A) + n(B) - n(A \cap B) = 50 + 33 - 16 = 67 \text{ (個)}$$

5. 次のものの総数を求めよ。

- (1) A, B, C, D, E の 5 文字から 3 文字を選んで 1 列に並べるときの並べ方
(2) 6 人の生徒全員を 1 列に並べる。

解答 (1) 60 通り (2) 720 通り

解説

$$(1) {}_5\text{P}_3 = 5 \cdot 4 \cdot 3 = 60 \text{ (通り)} \qquad (2) 6! = 6 \cdot 5 \cdot 4 \cdot 3 \cdot 2 \cdot 1 = 720 \text{ (通り)}$$

6. 男子 4 人と女子 4 人が 1 列に並ぶとき、次のような並び方は何通りあるか。

- (1) 男子 4 人が続いて並ぶ。
(2) 男子は男子、女子は女子で、それぞれ続いて並ぶ。
(3) 両端に男子がくるように並ぶ。

解答 (1) 2880 通り (2) 1152 通り (3) 8640 通り

解説

(1) 男子 4 人を 1 組と考え、この 1 組と女子 4 人の並び方は 5! 通り

また、1 組にした男子 4 人の並び方は 4! 通り

$$\text{よって、求める並び方は} \quad 5! \times 4! = 5 \cdot 4 \cdot 3 \cdot 2 \cdot 1 \times 4 \cdot 3 \cdot 2 \cdot 1 = 2880 \text{ (通り)}$$

(2) 男男男男女女女女 と 女女女女男男男男 の 2 通りの場合がある。それぞれについて

男子 4 人の並び方は 4! 通り、女子 4 人の並び方は 4! 通り

$$\text{よって、求める並び方は} \quad 2 \times 4! \times 4! = 2 \times 4 \cdot 3 \cdot 2 \cdot 1 \times 4 \cdot 3 \cdot 2 \cdot 1 = 1152 \text{ (通り)}$$

(3) 両端に男子が並ぶ方法は ${}_4\text{P}_2$ 通り

また、両端以外の 6 人の並び方は 6! 通り

$$\text{よって、求める並び方は} \quad {}_4\text{P}_2 \times 6! = 4 \cdot 3 \times 6 \cdot 5 \cdot 4 \cdot 3 \cdot 2 \cdot 1 = 8640 \text{ (通り)}$$

7. (1) 異なる 5 個の玉を机の上に円形に並べる方法は何通りあるか。

(2) 異なる 5 個の玉を使って首飾りをつくるとき、作り方は何通りあるか。

解答 (1) 24 通り (2) 12 通り

解説

$$(1) (5 - 1)! = 4! = 4 \cdot 3 \cdot 2 \cdot 1 = 24 \text{ (通り)}$$

$$(2) (1) \text{ の } 24 \text{ 通りの中に、ひっくり返して同じ並びが } 2 \text{ 通りずつあるので } \frac{24}{2} = 12 \text{ (通り)}$$

8. 4人が1回じゃんけんをするとき、その出し方は何通りあるか。

【解答】 81 通り

【解説】

4人のおのおのについて、じゃんけんの手の出し方は、グー、チョキ、パーの3通りがあるから $3^4=3\times 3\times 3\times 3=81$ (通り)

9. 赤旗3本、白旗2本、青旗2本を1列に並べる方法は何通りあるか。

【解答】 210 通り

【解説】

赤旗3本、白旗2本、青旗2本の計7本を1列に並べるから

$$\frac{7!}{3!2!2!}=\frac{7\cdot 6\cdot 5\cdot 4}{2\cdot 2}=210 \text{ (通り)}$$

【別解】 赤旗3本の位置は、7か所から3か所を選ぶから ${}_7\text{C}_3$ 通り

そのおのおのに対して、白旗2本の位置は4か所から2か所を選ぶから ${}_4\text{C}_2$ 通り
青旗2本の位置は残りの2か所に決まる。

よって、並べる方法の総数は ${}_7\text{C}_3\times {}_4\text{C}_2=\frac{7\cdot 6\cdot 5}{3\cdot 2\cdot 1}\times \frac{4\cdot 3}{2\cdot 1}=210$ (通り)

10. りんご、みかん、バナナ、ぶどうの4種類の果物の中から、重複を許して4個選ぶ選び方は何通りあるか。ただし、選ばれない果物があってもよいとする。

【解答】 35 通り

【解説】

例えば、りんご2個、みかん0個、バナナ1個、ぶどう1個という選び方を
○○| |○|○ 表すと、1つの選び方に対して、1つの並びが対応する。

○4個と | 3個の並べ方は $\frac{7!}{4!3!}=35$ 通りなので、選び方も35通りある。

11. 男子4人、女子6人の中から4人を選ぶとき、次のような選び方は何通りあるか。

- (1) すべての選び方
- (2) 男子2人、女子2人を選ぶ。
- (3) 特定の2人AとBが含まれる。
- (4) 男子が少なくとも1人含まれる。

【解答】 (1) 210 通り (2) 90 通り (3) 28 通り (4) 195 通り

【解説】

(1) 男子と女子を合わせた10人から4人を選ぶから

$${}_{10}\text{C}_4=\frac{10\cdot 9\cdot 8\cdot 7}{4\cdot 3\cdot 2\cdot 1}=210 \text{ (通り)}$$

(2) 男子4人から2人を選ぶ方法は ${}_4\text{C}_2$ 通り

女子6人から2人を選ぶ方法は ${}_6\text{C}_2$ 通り

よって、求める選び方の総数は

$${}_4\text{C}_2\times {}_6\text{C}_2=\frac{4\cdot 3}{2\cdot 1}\times \frac{6\cdot 5}{2\cdot 1}=90 \text{ (通り)}$$

(3) AとBの2人を先に選んでおき、残りの8人から2人を選べばよい。

よって、求める選び方の総数は ${}_8\text{C}_2=\frac{8\cdot 7}{2\cdot 1}=28$ (通り)

(4) 4人を選ぶ方法の総数は、(1)から、210通り

このうち、女子だけを4人選ぶ方法は ${}_6\text{C}_4$ 通り

よって、求める選び方の総数は $210-{}_6\text{C}_4=210-{}_6\text{C}_2=210-\frac{6\cdot 5}{2\cdot 1}$
 $=210-15=195$ (通り)

12. 異なる9枚の色紙を次のように分けるとき、分け方は何通りあるか。

- (1) 3枚ずつA,B,Cの3人に分ける。
- (2) 3枚ずつ3組に分ける。

【解答】 (1) 1680 通り (2) 280 通り

【解説】

(1) 9枚から3枚を選んでAに分ける方法が ${}_9\text{C}_3$ 通り、残りの6枚から3枚を選んでBに分ける方法が ${}_6\text{C}_3$ 通り、最後に残った3枚をCに分ける。

よって、求める分け方の総数は

$${}_9\text{C}_3\times {}_6\text{C}_3=\frac{9\cdot 8\cdot 7}{3\cdot 2\cdot 1}\times \frac{6\cdot 5\cdot 4}{3\cdot 2\cdot 1}=1680 \text{ (通り)}$$

(2) (1)でA,B,Cの区別をなくすと、同じ分け方が3!通りずつあるから

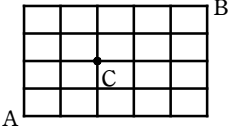
$$1680\div 3!=280 \text{ (通り)}$$

13. 右の図のような道のある地域で、次のような最短の道順

は何通りあるか。

(1) AからBへ行く。

(2) Cを通してAからBへ行く。



【解答】 (1) 126 通り (2) 60 通り

【解説】

右へ1区画進むことを→で、上へ1区画進むことを↑で表す。

(1) AからBまで行く最短の道順は、→5個と↑4個の順列で表される。

よって、求める最短の道順の総数は

$$\frac{9!}{5!4!}=\frac{9\cdot 8\cdot 7\cdot 6}{4\cdot 3\cdot 2\cdot 1}=126 \text{ (通り)}$$

(2) AからCまで行く最短の道順は、→2個と↑2個の順列で表されるから

$$\frac{4!}{2!2!}=\frac{4\cdot 3}{2\cdot 1}=6 \text{ (通り)}$$

CからBまで行く最短の道順は、→3個と↑2個の順列で表されるから

$$\frac{5!}{3!2!}=\frac{5\cdot 4}{2\cdot 1}=10 \text{ (通り)}$$

よって、求める道順の総数は $6\times 10=60$ (通り)

14. 次の式の展開式における、[]内の項の係数を求めよ。

- (1) $(3x+2)^5$ $[x^3]$
- (2) $(a+b-2c)^6$ $[a^2b^3c]$

【解答】 (1) 1080 (2) -120

【解説】

(1) $(3x+2)^5$ の展開式の一般項は ${}_5\text{C}_r(3x)^{5-r}\cdot 2^r={}_5\text{C}_r\cdot 3^{5-r}\cdot 2^rx^{5-r}$

x^3 の項は $r=2$ のときで、その係数は ${}_5\text{C}_2\cdot 3^3\cdot 2^2=\frac{5\cdot 4}{2\cdot 1}\cdot 3^3\cdot 2^2=1080$

(2) $(a+b-2c)^6$ の展開式の一般項は

$$\frac{6!}{p!q!r!}a^pb^qc^r=(-2)^r\cdot a^pb^qc^r \text{ ただし } p+q+r=6$$

a^2b^3c の項は $p=2, q=3, r=1$ のときで、その係数は

$$\frac{6!}{2!3!1!}\cdot (-2)^1=-120$$